

せんこうかぎょぎょうせいさんか

専攻科漁業生産科2年、授業の様子

専攻科漁業生産科2年生が、天体の高度や角度を計測する六分儀ろくぶんぎという航海計器を用いて太陽の高さを計っている様子です。

専攻科1年の時に、実習船「湘南丸」で2回の遠洋航海を経験しており、この実習で太陽や星の高度を何回も計っているため、あっという間に高度を計測していました。さすが専攻科2年生です。

六分儀を使って太陽の高さを計っている様子



☆専攻科とは

船舶運航科(S科)において航海や機関に関する基礎(高校2年生のときに航海系、機関系のどちらに分かれます)を3年間学んだあとに、更に2年間専門科目について学ぶ科です。ほとんどの生徒が専攻科修了後、船員として海運・水産業界に就職しています。

航海系列の専攻科を漁業生産科、機関系列の専攻科を水産工学科といいます。今回入学した漁業生産科1年7名、水産工学科1年6名は乗船式後に実習船「湘南丸」に乗船して、約1年間にわたり遠洋航海や沿岸航海、ドック実習などの実習を行い、船員になる基礎を実習で学びます。